

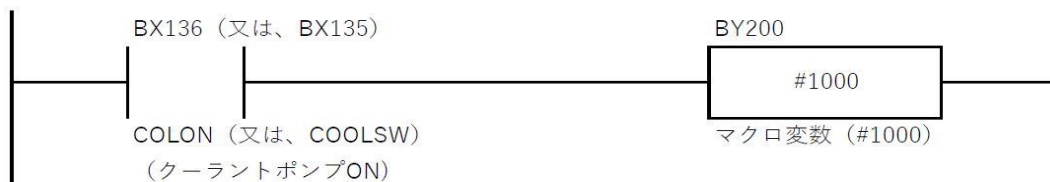
クーラントがオフのとき、加エプログラムを起動しないようにしたい(CNC-C00)

内臓PLCとマクロを組み合わせることで実現可能です。

下記に内臓PLCとマクロを組み合わせた例を示します。

【内臓PLC】

クーラント(もしくはクーラントSW)がONしたときにマクロ変数がONする回路を組みます
下記例はマクロ変数#1000を使っていますが任意の変数でOKです。



【NCプログラム】

(O1001)

IF[#1000 EQ 1] GOTO 1000

(アラーム処理)

#3000=1(COOLANT ERR) ←クーラントがOFFの場合はアラーム停止させる

N1000

(通常処理)

M30

※ CNC-D00に関してはユーザパラメータの設定で起動前チェックが可能です。

※ 詳しくは「データバンク、アラーム説明書」をご覧ください。